

本科 1 期 5 月度

解答

Z会東大進学教室

中 3 英語

中 3 東大英語



4章 副詞節と名詞節②

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) 「私はあなたが何をするつもりか知らない。」
- (2) 「その知らせが真実かどうかは疑問だ。」
- (3) 「困ったことに彼はいつも学校に遅刻する。」

解説

- (1) 動詞 (know) の目的語となる名詞節で、疑問詞 (what) で導かれている。
- (2) whether によって導かれた主語になる名詞節。
- (3) 接続詞によって導かれた補語になる名詞節。be late for ~ 「～に遅れる」

■ 確認問題 2

解答

- (1) true
- (2) certain
- (3) doubtful
- (4) unknown

解説

- (1) 接続詞 that で導かれる主語になる名詞節。
- (2) 接続詞 that で導かれる主語になる名詞節。on time で「時間通りに」の意。
- (3) whether 節で導かれる主語になる名詞節。主語になる whether 節が形式主語の it に置き換えられているので、It is doubtful if his advice is right (or not). と書き換えることが可能。
- (4) 疑問詞 how で導かれる主語になる名詞節。

■ 確認問題 3

解答

- (1) I'm glad [happy] that you became a teacher.
- (2) We were surprised that he won the race.
- (3) I'm sorry that you didn't enjoy that party.
- (4) We are sure that we did the right thing.

問題

【1】

解答

- (1) It ; that
- (2) I am ; that
- (3) when
- (4) is that
- (5) whether [if] ; will

【2】

解答

- (1) ⑤ (2) ④ (3) ③ (4) ① (5) ②

解説

- (1) 接続詞 that で導かれる補語になる名詞節。
- (2) 接続詞 that で導かれる補語になる名詞節。trouble 「困ったこと；災難」
- (3) 接続詞 whether で導かれる補語になる名詞節。problem 「(困難な) 問題」
- (4) 接続詞 that で導かれる補語になる名詞節。It は形式注語。
- (5) whether で導かれる名詞節。= Whether we can trust him is doubtful.

【3】

解答

- (1) I'm [I am] not (so) sure whether [if] there is a church in this town (or not) .
- (2) I was disappointed that she was absent from school that day.
- (3) My feeling is that he is not wrong.
- (4) The trouble is that I can't [cannot] swim.
- (5) It is clear that she is much older than he.

解説

- (1) S [人] be sure whether [疑問詞] 節「～に確信がない」を用いる。町に教会があるかどうかは現在の状態なので節の中の動詞は現在時制。
- (2) S [人] be 動詞 + 形容詞 + that 節 (人の感情を表す形容詞 + その原因・理由を述べる that 節) の形を用いる。
- (3) (4) 接続詞 that で導かれる補語になる名詞節にし、(The) … is that 節の形を用いる。
- (5) 接続詞 that で導かれる主語になる名詞節にし、It is … that 節の文型を用いる。比較級を強めるには much を用いる。

【4】

解答

- (1) I'm [I am] afraid that he won't [will not] come back to Tokyo.
- (2) I was very surprised that he was able to answer the difficult question.
- (3) The question is who will repair the broken window.

別解 The question is who will fix the window which is broken.

- (4) The fact [truth] is that he wanted to marry Suzan.
- (5) It is clear that none of us can drive a car.
- (6) She is proud that her daughter won the first prize.
- (7) They were aware that to swim in that lake was dangerous.

解説

- (1) S [人] + be afraid that 節「(残念ながら) ~だと思ふ」の形を用いる。彼が東京に戻るのは未来の出来事なので、節の中は未来表現で表す。
- (2) S [人] + be 動詞 + 形容詞 + that 節 (人の感情を表す形容詞 + その原因・理由を述べる that 節) の形を用いる。
- (3) 疑問詞 who で導かれ補語になる名詞節にし、The ... is 疑問詞の形を用いる。窓を修理するのは未来の出来事なので、節の中の時制は未来。「壊れた窓」は分詞 (過去分詞 broken)、関係詞の2通りで表すことができる。
- (4) (5) 接続詞 that で導かれる補語になる名詞節にし、The ... is [It is ...] that 節の形を用いる。
- (6) 人の感情を表す形容詞 + その原因・理由を述べる that 節の形を用いる。
- (7) S [人] + be aware that 節「~に気付いている」

【5】

解答

- (1) 「ベルが電話を発明したというのは本当ですか。」
- (2) 「彼女が若くして死んだのは悲しいことだ。」
- (3) 「あなたが誤りを犯したのは明らかだ。」
- (4) 「彼が私たちに会いにくるのは確実だ。」
- (5) 「このチームが勝つことはなさそうだ。」

解説

接続詞 that で導かれる主語になる名詞節で It is ... that 節の形の真主語。

【6】

解答

- (1) c
- (2) 「全訳」の下線部参照。

解説

(1)

a 「真実は彼がその家に入るのを彼らが見たということだ。」

that は補語になる名詞節を導く接続詞。

b 「彼が中国を出発したのは事実だ。」

that は主語になる名詞節を導く接続詞。

c 「彼女は自制心が強いと思う。」

that は目的語になる名詞節を導く接続詞。これが正解。

注

ℓ. 2 ◇ She spent weeks learning how to use it (= a brand-new, ~ computer)

○ spend 時間…ing 「…して時間を過ごす」

ℓ. 3 ◇ only to find out that it had already been old-fashioned

○ find out that SV 「S Vであることを発見する」 that は名詞節を導く接続詞。

◇ when she had brought it home and set it up

○ set up 「～を組み立てる [立ち上げる]」

全訳

最近、技術の進歩はあまりにもめざましいので、遅れずについていくことはとても困難である。私の親友が最近、新品の最新機種のコンピュータを買った。彼女はそのコンピュータの使い方を学ぶのに何週間もかかったが、それを家に持って帰ってセットアップしたところで、もう旧式になってしまったことに気付いたのだ。

リスニング演習

解答

No.1 A

No.2 C

No.3 D

No.4 C

No.5 C

Script

CD 4

No.1

Woman : Can you pick my brother up at the subway station tomorrow?

Man : Yes, no problem, but I don't know him.

Woman : His name is Take. He always wears glasses and a white cap when he goes out.

Man : OK. Then, I'll wear a black hat, so he can find me easily.

Question : Which is Take?

No.2

Jun : Hi, Lucy. What are you doing here? It's really hot, isn't it?
Lucy : Hi, Jun. It is hot, but I'm waiting here until the store opens.
Jun : It's about nine fifty now. So you will have to wait forty more minutes.
Lucy : Yes, but I want to buy a swimming suit in the sale.
Question : What time will the store open?

No.3

Toshi : In Japan, each year is symbolized by an animal. This year is the year of the Tiger.
Ann : Oh, that's interesting!
Toshi : Look at this picture, Ann. We were born in the year of this animal.
Ann : Wow, I love this animal! Its eyes and long ears are so cute.
Question : What animal does Ann love?

No.4

Tomoko : Let's study *kanji*, David.
David : OK. We use these cards, right?
Tomoko : We do. First, look at the card on the left. This means 'water'. Now, look at these four cards on the right. When you place one of them next to the left card, you can make a *kanji* which means 'swimming' in English.
David : Mmm, this one?
Tomoko : Yes, you got it!
Question : Which card did David use to make the *kanji*?

No.5

Kouta : Hi, Janet.
Janet : Hi, Kouta. I'd like to go to Kouen Station. Can you tell me the way?
Kouta : Sure. Look at this map. We are here, at this station on the South Line.
Janet : I see.
Kouta : You have to get off at the next station and take the West Line to Chuo Station. At Chuo Station, you have to take the City Line. Kouen Station is the one after Chuo Station.
Janet : OK. Thank you so much.
Question : Where are they now?

No.1

- 女性 : 明日、地下鉄の駅までわたしの弟を車で迎えに行っておいてあげてくれない？
男性 : うん、問題ないよ。でもぼくは彼のことを知らないよ。
女性 : 彼の名前はタケよ。彼は外出するときにはいつもめがねをかけて、白い（つばのない）帽子をかぶっているのよ。
男性 : わかった。じゃあぼくは黒い（つばのある）帽子をかぶっていくよ。それなら彼もぼくのことを簡単に見つけられるだろう。
質問 : タケはどの人ですか？

No.2

- ジュン : やあ、ルーシー。ここで何をしているの？ すごく暑くない？
ルーシー : こんにちは、ジュン。暑いんだけど、店が開くまでここで待っているのよ。
ジュン : 今、9時50分頃だよ。ということは、きみはあと40分待たなくちゃいけないんだね。
ルーシー : そうね、でもわたしはバーゲンで水着を買いたい。
質問 : 店は何時に開きますか？

No.3

- トシ : 日本ではそれぞれの年が動物に象徴されるんだよ。今年は寅年なんだ。
アン : へえ、おもしろいわね。
トシ : アン、この絵を見て。ぼくたちはこの動物の年に生まれたんだよ。
アン : わあ、わたしこの動物が大好きよ。目と長い耳がとてもかわいいわ。
質問 : アンはどんな動物が大好きですか？

No.4

- トモコ : デイビッド、漢字の勉強をしましょう。
デイビッド : うん。このカードを使うんだね？
トモコ : そうよ。まず、左側のカードを見て。これは「水」を意味するの。じゃあ、右側のこの4枚のカードを見て。この中の1枚を左のカードの隣に置くと、英語では swimming を表す漢字が作れるのよ。
デイビッド : うーん。これ？
トモコ : そう。当たり前よ！
質問 : デイビッドは漢字を作るのにどのカードを使いましたか？

No.5

コウタ : やあ, ジャネット。

ジャネット : こんにちは, コウタ。公園駅に行きたいの。行き方を教えてくれる?

コウタ : もちろん。この地図を見て。ぼくたちはここ, サウスラインのこの駅にいるんだ。

ジャネット : ええ。

コウタ : きみは次の駅で降りて, ウェストラインに乗って中央駅に行く必要がある。中央駅ではシティラインに乗るんだ。公園駅は中央駅の次の駅だよ。

ジャネット : わかったわ。どうもありがとう。

質問 : 彼らは今どこにいますか?

解説

No.1 選択肢の違いは, 帽子の形・色とめがねの有無なので, そこに注意して聞く。女性が

He always wears glasses and a white cap when he goes out. (彼は外出するときにはいつもめがねをかけて, (つばのない) 白い帽子をかぶっているのよ。) と言っているから, 正解はA。「black hatをかぶって行く」と言っているのはタケではなく会話をしている男性。

No.2 ジェンがIt's about nine fifty now. So you will have to wait forty more minutes. と言っていることから, 現在9時50分であり, あと40分待たないと店が開かないことがわかる。9時50分の40分後は10時半であるため, 正解はC。

No.3 アンがIts eyes and long ears are so cute. (目と長い耳がとてもかわいいわ。) と言っていることから, 長い耳をヒントにDのウサギを選ばよ。Cのトラは「今年が寅年」と言われているだけ。

No.4 英語でswimmingを表す漢字を作っているのだから, 答えは明らか。

No.5 コウタのWe are here, at this station on the South Line. (ぼくたちはここ, サウスラインのこの駅にいるんだ。) という発言から, CかDのどちらかから路線図をたどっていけばよいことがわかる。さらに「次の駅で降りてウェストラインに乗り換える」のだから, 現在地はC。

添削課題

【1】

解答

- (1) fact (2) trouble (3) doubtful (4) glad

【2】

解答

- (1) It is strange that he hasn't showed up yet.
(2) It is said that he is a very good singer.
(3) It is not clear when they'll marry.
(4) (I'm) afraid that Cathy will refuse your invitation()

解説

- (1) that 節は真主語となる名詞節を導く。
(2) It is said that 節で「～だと言われている」。
(3) It is clear that 節で「～は明らかだ」。
(4) I'm afraid that 節で「残念ながら～だろう」。

【3】

解答

- (1) その時その建物に何人の人がいたかは不明である。
(2) あなたが試験に受かってうれしい。
(3) 次の打ち合わせがいつ行われるか決まっていない。

【4】

解答

- (1) It is true that Tom was hit by a car.
(2) I don't know if he will accept my proposal.
(3) It is certain that he will get out of the hospital within a week.

解説

- (1) , (3) It が形式主語, 接続詞 that 節が名詞節で真主語になっている。
(2) if 節は know の目的語となる名詞節を導くので, 動詞に will をつけてもよい。

5章 助動詞応用①

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) 光が強すぎるので太陽を見るができない。
- (2) あなたは明日小論文を提出することができますか。
- (3) 火は数分で家を破壊しうる。

■ 確認問題 2

解答

- (1) 私たちは自分たちでその古い家を修理することができた。
- (2) ミキは最初の運転免許テストで合格することができた。
- (3) 警察は強盗を見つけることができなかった。
- (4) 私の手袋を探すのを手伝っていただけますか。

■ 確認問題 3

解答

- (1) あなたは今昼食をとってもよい。
- (2) 宇宙を探検することが許される人間はほんの一握りだ。
- (3) シートベルトはあまり快適ではないかもしれないが、命を救ってくれる。

■ 確認問題 4

解答

- (1) Can I borrow your pen?
- (2) May I leave school early?
- (3) Could [Would] you close the door, please?
- (4) Would you mind helping us? — No, of course not.

問題

【1】

解答

- (1) can (2) will be able to
(3) been able to (4) can
(5) can (6) can't [cannot]
(7) was able to (8) could

解説

- (1) see ; hear ; feel ; smell などの知覚動詞には、助動詞 can が好んで用いられる。
(2) 「受かるでしょう」は「合格することができるでしょう」という意味。can の未来表現は will be able to …で表す。
(3) 現在完了の表現なので、be able to の be は been となる。
(4) 許可を表す can。
(5) 「起こりうる」という可能性を表す can である。
(6) can't [cannot] には「できない」という意味だけでなく、「するはずがない」という意味もある。
(7) 肯定文の過去時制で、「…することができた」という1回の出来事を表すのは could ではなく、was [were] able to …である。ちなみに、否定文であれば、couldn't でもかまわない。
(8) 過去における許可。

【2】

解答

- (1) been able to (2) Could (3) cannot
(4) could (5) was able to (6) Would

解説

- (1) We haven't been able to go out because of heavy rain. (私たちは大雨のせいで、ずっと外に出られないでいる。) 現在完了の表現なので、have not been able to …を使う。
(2) Could you open the door, please? (ドアを開けて下さいますか。) Can you …? より、丁寧な表現の Could you …? を使っている。
(3) Can it be true? (それが真実だなんてことがありうるのか。) — No. It cannot be true. (いや、それが真実であるはずがない。) 可能性を表す can は疑問文では「…であることがありうるのか」という意味を表し、否定文では「…であるはずがない」という意味になる。
(4) My grandparents told me I could stay up late. (祖父母は私に遅くまで起きていてよいと言った。) I can stay up late. の can は、told (過去形) の目的語である that 節の中では時制の一致を受けて過去形の could になる。
(5) Did you win the game yesterday? (昨日は試合に勝ちましたか。) — Yes. It wasn't

- easy, but I was able to win. (はい。簡単ではなかったけれど、勝つことができました。)[「…することができた」と過去の1回の出来事を表す肯定文の場合には、was able to を使う。
- (6) Would you mind passing me the salt? (塩を取っていただけますか。)相手の意向を聞く mind に、助動詞の would を使った Would you mind …ing? は最も丁寧な依頼の表現の1つ。

【3】

解答・解説

- (1) トムは3カ国語を話すことができる。彼は賢い少年である。
「能力」を表す can である。
- (2) 駅への道順を教えてくださいませんか。——いいですとも。
Could you …? で丁寧な依頼を表す。
- (3) 雲が多い。もうすぐ雨が降るかもしれない。
「推量」を表す may である。
- (4) 彼は、「会議に遅れるかもしれない」と言った。
「推量」を表す may である。
- (5) 今夜、会いに来てくれませんか。——すみませんが、できません。母の仕事を手伝わなければなりません。
「依頼」を表す could である。
- (6) 先生は「放課後は図書館を使ってもよろしい。」と言った。
「許可」を表す can である。

【4】

解答・解説

- (1) You may eat and drink in the dining room.
目下の者への「許可」を表す may。
- (2) We are allowed to cross the street here.
be allowed to …はおおやけの決まりやルールなどによく使う。
- (3) We could [were allowed to] go out on Saturday.
- (4) It's very cold. It may [might] snow this evening.
推量の may である。可能性がより低いと考えられる場合には might を使う。
- (5) Yoko could read and write when she was four years old.
- (6) I was able to repair [fix] the radio by myself.
肯定文で用いられる could は「修理しようと思えば修理することができた」という意味なので、「(どうにかして)修理することができた」という1回の出来事を表すには、was able to repair, または managed to repair などを用いる。
- (7) I could hear music from the next room.
知覚動詞には could が好んで用いられる。また、「意識的に耳を傾けた」のではなく、「聞こえてきた」ので、listen to ではなく hear を使う。

[5]

解答

日本の経済問題について何かの情報を得るのにこの本が役立つかもしれない。

[6]

解答

- (1) e (2) a (3) b (4) c (5) d

解説

- (1) Can I …? という「許可」を求める表現に対して, Certainly と答え, さらに Could you …? 「…していただけますか」を使っている。
hold on 「電話を切らないでおく」
- (2) What are your plans for the vacation? — I may go to Tokyo Disneyland with my family. (休暇の予定はどうなっていますか。 — 家族と東京ディズニーランドに行くかもしれません。) 話者の「推量」を表す may である。
- (3) What are you going to buy for her birthday? — I haven't decided yet. I might get some cookies. (彼女の誕生日に何を買ってあげるつもりですか。 — まだ決めていません。たぶんクッキーを買うだろうと思います。) 「推量」を表す may に対して, さらにその可能性が低いときには過去形の might を用いる。
- (4) Where are you taking your girlfriend tonight? — I think we might go to the movies. (今夜はガールフレンドをどこに連れて行くつもりですか。 — ひょっとすると映画に行くかもしれません。) まだ決まってはいるないが, 可能性としてそういうことがあると述べるときには might を用いる。
- (5) How many books may I borrow from this library? — You are allowed to take two with you. (この図書館から何冊の本を借りてもよいのですか。 — 2冊持ち出して結構です。) be allowed to …は「…することが許されている」という意味。You can …でもほぼ同じ意味を表すことができるが, be allowed to …は公の決まりなどに使う。

リスニング演習

解答

No.1 H No.2 C No.3 A

Script

CD 5

No.1

- Man : Excuse me, but can you tell me the way to the City Hall?
- Woman : Sure. Walk down this street and turn left at the corner of the supermarket. Then walk to the river, but don't go across it. You'll find the City Hall on your right.
- Man : Thank you.

No.2

- Woman : Do you know where the library is?
Man : The City Library?
Woman : Yes.
Man : OK. Go along this street, and you will come to the park. There are two buildings in the park. The City Library is the building on your right.
Woman : Thank you.

No.3

- Man : I want to go to the post office. How can I get there?
Woman : Well, you can go there by bus.
Man : From this bus stop?
Woman : Yes. The bus goes across the river and then runs along the river. You will be able to see the post office near the big park. There is a bus stop in front of the post office, so get off there.
Man : Oh, the bus is coming. Thank you.

全訳**No.1**

- 男性：すみません，市役所への道を教えていただけませんか？
女性：ええ。この通りを行ってスーパーマーケットの角で左に曲がってください。それから川まで歩きますが，川は渡らないでください。右側に市役所がありますよ。
男性：ありがとう。

No.2

- 女性：図書館がどこにあるか知っていますか？
男性：市立図書館ですか？
女性：そうです。
男性：ああ，この通りを進んでください。そうすると公園に出ます。公園内には2つ建物があって，右側の建物が市立図書館です。
女性：ありがとうございます。

No.3

- 男性：郵便局に行きたいのです。どうやって行けますか？
女性：ええと，バスで行けますよ。
男性：このバス停からですか？
女性：はい。バスは川を渡って，川沿いを走ります。郵便局は大きな公園の近くに見えます。郵便局の前にバス停がありますから，そこで降りてください。
男性：あ，バスが来ましたね。ありがとうございました。

解答

No.1 「スーパーの角で左に曲がる」「川は渡らない」「右側にある」というポイントを聞き取ろう。

No.2 「公園まで歩く」「公園内の右側の建物」というポイントを聞き取ろう。

No.3 「バスに乗る」「川を渡って川沿いを進む」「公園の近く」「バス停が前にある」というポイントを聞き取ろう。

添削課題

【1】

解答

- (1) may [might]
- (2) may ; allowed to
- (3) could ; were allowed
- (4) Can ; can't [cannot]

解説

- (1) 「～かもしれない」という「推量」を表す may である。可能性がより低い場合には might を使う。
- (2) 「許可」を表す may である。
- (3) 「過去における許可」を表す could である。
- (4) 疑問文での can は「～なんてことがありうるのか」という可能性に対する疑問を表す。また can't [cannot] は「～のはずがない」という可能性の打消しをする表現。

【2】

解答

- (1) He will be able to finish this work (by next week.)
- (2) (I've been busy these days, so) I haven't been able to study English (.)
- (3) Summer in Kyoto can be very hot.
- (4) The firefighters were able to rescue the people (from the fire.)
- (5) (I had my camera with me, so) I was able to take a picture with the actress (.)

【3】

解答・解説

- (1) You can watch TV from eight to nine.
「許可」を表す can を用いる。
- (2) Would [Could] you call a doctor?
- (3) "Would you mind telling me the way to the library?" "Not at all."

6章 助動詞応用②

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) ① You had to finish the job.
② You will have to finish the job.
- (2) ① We must not read the newspaper.
② We don't have to read the newspaper.
- (3) She must be sick [ill].

■ 確認問題 2

解答

- (1) 私たちは読書の大切さを覚えておくべきだ。
- (2) あなたは頭痛をやわらげるために、薬を飲んだほうがよい。

■ 確認問題 3

解答

- (1) 確かではないが、彼は彼女がどこにいるのか知っていたのかもしれない。
- (2) グレッグはその試験に合格するために一生懸命勉強したに違いない。
- (3) 彼女はその時私と一緒にいたので、そこにいたはずがない。
- (4) あなたは私の助言に従うべきだったのに。

問題

【1】

解答

- (1) have (2) must (3) had to (4) need (5) should
(6) come

解説

- (1) 「日曜日には学校へ行く必要がありません。」 don't have to で「…する必要がない」という意味を表す。
- (2) 「お父さん、今、外出してもいいですか。」「よろしい、だが7時前には帰ってこなくてはならないよ。」 must を用いて、「…しなくてはならない」という話者の課す義務を表す。
- (3) 「昨日、パーティーのために準備をしなくてはならなかった。」 had to は過去における義務を表す。
- (4) 「船長、エンジンをかけなければなりませんか。」「いや、その必要はない。」 need not は don't have to で表すことも可能。
- (5) 「昼食の時間だ。今は外に遊びに行くべきではない。」 should not …で「…するべきではない」を表す。
- (6) 「あなたは我々と一緒に来たほうがいい。」 had better のあとには動詞の原形が続く。

【2】

解答

- (1) a 私はもっと一生懸命に勉強すべきだ。
b 私はもっと一生懸命に勉強すべきだったのに。
- (2) a 彼は医者に違いない。
b 彼は嘘つきだったに違いない。
- (3) a ジョーは新しい電話番号を忘れるかもしれない。
b ジョーは会議のことを忘れていたのかもしれない。
- (4) a あちらが私の妹のはずがない。彼女は今ロンドンにいる。
b それが彼女の夫だったはずがない。彼は昨年亡くなっている。

【3】

解答

- (1) My grandfather will have to stay in hospital for two months.
(2) We have to get a passport to visit a foreign country.
(3) You had better not drink tap water in Egypt.
(4) You ought to write to your parents more often.
(5) Children ought not to play with matches.

解説

- (1) must の未来表現は will have to…で表す。
- (2) have to … 「…しなければならない」
- (3) had better …の否定形は had better not …である。
- (4) ought to … 「…すべきである」
- (5) ought to …の否定形は ought not to…である。not の位置に注意。

【4】**解答**

- (1) You'd better not take a taxi to the theater.
- (2) Drivers ought to fasten a seat belt.
- (3) I shouldn't [ought not to] have drunk so much.
- (4) She can't [cannot] be a model.
- (5) He need not [needn't] do all the exercises.

解説

- (1) 「劇場までタクシーで行かないほうがよい。」 had better の否定形は had better not である。
- (2) 「運転者はシートベルトを締めるべきである。」 should の同意語は, ought to である。
- (3) 「そんなにたくさんお酒を飲むべきではなかった。」
- (4) 「彼女はモデルであるはずがない。」「～に違いない」の反対は「～であるはずがない」なので, can't [cannot] を用いる。
- (5) 「彼はすべての練習をする必要はない。」「…する必要はない」は need not で表す。

【5】**解答**

- (1) You had better not wear the necklace to school. It may [might] be stolen.
- (2) He shouldn't [ought not to] have stayed in bed all day.
- (3) If he left school at five, he should [ought to] have got [gotten] home by now.
- (4) "What is she looking for in the bedroom?" "I don't know. She must have dropped something important."
- (5) Ann may [might] have sent (me) this parcel.
- (6) You can't have enjoyed talking with those boring people.
- (7) A friend (of mine) [My friend] had already given me a ticket for the concert, so I didn't have to pay.

【6】

解答

- (1) c (2) e (3) d (4) a (5) b

解説

- (1) What's the matter? If you have a problem, you must tell me about it.
(どうしたのですか。もし問題があるならぜひ私に言ってください。)
must は You must …の形で、「ぜひ…してください」という強い勧誘を示す。
- (2) As the doctor told you, you have to lose weight.
(医者があなたに言ったように、あなたは体重を減らすべきだ。)
- (3) While you were traveling around the world, you must have met a lot of people.
(世界中を旅行している間に、あなたはたくさんの人たちと会ったに違いない。)
- (4) If you're an adult and have a job, you have to pay taxes.
(もしあなたが大人で仕事を持っているなら、税金を払わないといけない。)
- (5) As you've done all your work, you must be very tired.
(すべての仕事をしたので、あなたはとても疲れているに違いない。)

リスニング演習

解答

B

Script

CD 6

There are 25 students in this class. Three students want to be doctors and eleven students want to be sports players. No one in this class wants to work for a company.

Question : How many students in this class want to be teachers?

全訳

このクラスには25人の生徒がいます。3人の生徒が医者になりたいと思っています。そして11人の生徒がスポーツ選手になりたいと思っています。会社員になりたいと思っている生徒はこのクラスにはいません。

質問：このクラスで何人の生徒が先生になりたいと思っていますか？

解説

医者志望者が3人、スポーツ選手志望者が11人、会社員志望者が0人で、表に与えられた「そのほか」の7人を合わせると21人となる。クラス全体が25人なので、残りの4人が先生になりたいことになる。

添削課題

【1】

解答

- (1) must not (2) don't have
(3) must (4) ought not to
(5) can't [cannot] have (6) may have

解説

- (1) 「校庭でそれらのボールを使ってはいけない。」 must not で禁止を示す。
(2) 「空港まで急ぐ必要はありません。」 don't have to … 「…する必要はない」
(3) 「あの女性は、私たちの新しい先生に違いない。」 must で「…に違いない」という推定を表す。
(4) 「公園で野球をするべきではない。」 not の位置に注意。
(5) 「ジャックがそんな間違いをしたはずがない。」 cannot have + 過去分詞で「…したはずがない」を表す。
(6) 「彼女は昨晚早く寝たかもしれない。」 may have + 過去分詞で「…だったかもしれない」を表す。

【2】

解答

- (1) I must remember to call him this evening.
(2) As my friend drove me home, I didn't have to call a taxi.
(3) You had better take something to read.

解説

- (1) 「…することを覚えておく」は、remember to … を用いる。
(2) don't have to … 「…する必要はない」
(3) had better の後には動詞の原形が続く。

【3】

解答

- (1) You must not enter this room.
(2) people didn't have to lock the [their] doors
(3) You'd better not play music late at night.
(4) She may [might] have made this cheesecake.
(5) They must have been in Karuizawa last week.
(6) I should [ought to] have helped you with your homework.
(7) He can't have lived in the U.S. for ten years.

解説

- (1) must not で禁止を示す。命令文で Don't enter this room. としても同意。
- (2) 「…する必要はなかった」は, didn't have to …を用いる。
- (3) You'd は You had の縮約形。
- (4) 「…したかもしれない」は may [might] have + 過去分詞の形を用いる。
- (5) 「…したに違いない」は, must have + 過去分詞の形を用いて表す。
- (6) 「…すべきだったのに」は, should [ought to] have + 過去分詞の形で表す。
- (7) 「…したはずがない」は, can't have + 過去分詞の形を用いて表す。

7章 仮定法①

要点

■ 確認問題 1

解答

(1) were [was]

「もし私が忙しくないなら、あなたを手伝うのに。」

(2) could

「もし彼女がフランス語を話せたら、彼らは彼女を雇うのに。」

(3) knew

「もし私が中国語を知っていたら、彼と話せるのに。」

(4) were [was]

「もし私があなたなら、そんなことはしないのに。」

■ 確認問題 2

解答

(1) had been (2) had studied (3) had been

■ 確認問題 3

解答

(1) 学生時代にもっと勉強していたのなら、私は今頃快適な職場に（座って）いるだろうに。

(2) もし彼女が腕を骨折していなかったのなら、彼女は今頃ステージで踊っているだろうに。

問題

【1】

解答

- (1) were [was] ; would
- (2) had ; could
- (3) had ; would (walk ~ 「～ (犬など) を散歩させる」)
- (4) had had ; could have saved
- (5) had snowed ; would be
- (6) had bought ; would be

【2】

解答

- (1) were [was] ; could
- (2) weren't [wasn't] ; would
- (3) were not ; would
- (4) had not come ; would not have met
- (5) had been ; would have swum
- (6) had hurried ; wouldn't have missed [could have caught]

解説

- (1) 「私は金持ちではないので新しい服を買うことができない→もし私が金持ちなら、新しい服を買えるのだが。」
- (2) 「あの本はかなり高価なので私はそれを買うつもりはない→もしあの本がそんなに高価でなければ、私はそれを買うのだが。」
- (3) 「彼は町にいないのでその会議に出席しないだろう→もし彼が町にいたら、その会議に出席するだろうに。」
- (4) 「もし彼女が私のパーティーに来ていなかったら、私の兄〔弟〕に会っていなかっただろうに。」
- (5) 「もし十分暖かかったら、私たちは泳いだのに。」
- (6) 「もし駅まで急いでいたら、あの電車に乗った〔乗れた〕のに。」

【3】

解答

- (1) If I had a piano, I could practice.
「もし私がピアノを持っていたら、練習ができるのだが。」
- (2) If the book were [was] written in Japanese, I could read it.
「もしその本が日本語で書かれていたら、私はそれを読めるのだが。」
- (3) If I were [was] as young as you, I could go skiing with you.
「もし私があなたのように若ければ、あなたとスキーにいけるのだが。」

- (4) If it were [was] not rainy today, we could go fishing.
「もし今日が雨でなければ、私たちは釣りに行けるのだが。」
- (5) If he had not missed the 7:00 train, he wouldn't have been late.
「もし彼が7時の電車に乗り遅れなかったのなら、彼は遅刻しなかったのに。」
- (6) If I hadn't been late for school, I wouldn't have been scolded by my teacher.
「もし私が学校に遅刻していなかったら、先生に叱られていなかっただろうに。」
- (7) If Margaret hadn't been wearing a seat belt, she would have been injured in the traffic accident.

別解 Margaret would have been injured in the traffic accident if she hadn't been wearing a seat belt.

「もしマーガレットがシートベルトをしていなかったら、彼女は交通事故でけがをしていただろう。」

【4】

解答

- (1) If I were you, I would not read a book like that.
- (2) If today were Sunday, I could sleep longer.
- (3) If she weren't [wasn't] sick, we could play tennis together.
- (4) If he had not taken the wrong bus, he would have been in time.
- (5) If you had been more careful, you could have got a perfect score on the test.

【5】

解答・解説

- (1) had, could
「もしベンに勇気があったら彼はいちかばちかやってみることができるだろうに。」
- (2) hadn't been, would have talked
「もし私がそんなに緊張していなかったら、彼女に話しかけたのに。」
- (3) wouldn't have happened, hadn't been
「もし運転手がお酒を飲んでいなかったら、事故は起きなかっただろうに。」

【6】

解答

- (1) I can't speak French, so I can't communicate with her.
- (2) He is not as [so] tall as Michael, so he can't become a basketball player.
- (3) There are so many cars, so there is so much pollution.
- (4) You helped me, so I didn't fail in business [I succeeded in business] .
- (5) She didn't come early, so she couldn't see the famous actor.
- (6) I didn't take a taxi, so I couldn't get there by seven o'clock.

解説

- (1) 「私はフランス語を話すことができないので彼女と意志伝達ができない。」問題文は「もし私がフランス語を話すことができるなら、彼女と意志伝達ができるだろうに」の意。「私はフランス語を話すことができない」という現在の実事を述べる直説法の文に直す。
- (2) 「彼はマイケルほど背が高くないのでバスケットボールの選手になれない。」問題文は「もし彼がマイケルくらい背が高ければ、彼はバスケットボールの選手になれるだろうに。」の意。「彼はマイケルほど背が高くない」という現在の実事を述べる直説法の文に直す。
- (3) 「あまりにも車が多いので、公害がひどい。」問題文は「もし車が多くないなら、公害もひどくないだろうに」の意。「あまりにも多くの車が存在する」という現在の実事を述べる直説法の文に直す。pollution < pollute (汚染する)
- (4) 「あなたが私を助けてくれたので、私は仕事で失敗しなかった。」
- (5) 「彼女は早く来なかったので、その有名な俳優に会うことができなかった。」
- (6) 「私はタクシーに乗らなかったで、そこに7時までに着くことができなかった。」

リスニング演習

解答

Question 1 C Question 2 B

Script

CD 7

I am the manager of the rowing club at this school. In 2007 there were 22 students in our club. The following year, half of the members graduated and no new students joined us. In 2008, a new coach came and we tried to invite many students to our club. As a result, we have 25 students now in 2009.

Question 1 : When did the new coach come?

Question 2 : Which line shows the changes in membership of this club?

全訳

私はこの学校のボート部の監督です。2007年、私たちの部には22人の生徒がいました。翌年にはその半分が卒業し、新入部員はだれも入りませんでした。2008年、新しいコーチが来て、私たちは多くの生徒を部に招こうと努力しました。その結果、2009年現在25人の部員がいます。

質問1 新しいコーチが来たのはいつですか？

質問2 この部の部員数の変化を表しているのはどの線ですか？

解説

Question 1 In 2008, a new coach came とある。

Question 2 2007年に22人、翌年(2008年)は半分が卒業し、新入部員はゼロなので11人、そして2009年が25人なので、正解はB。

添削課題

【1】

解答

- (1) were [was] ; could
- (2) were [was] ; would
- (3) had known ; would have told
- (4) had been ; would have invited

【2】

解答

- (1) もしもっと寒かったら、その湖には氷が張るだろうに。
- (2) もし私たちが地図を持っていたら、その場所を見つけることができるのに。
- (3) もし私の兄が国を出ようとしていたら、国境で止められただろうに。
- (4) 私が乗るつもりだった飛行機が墜落し、全員が死亡した。もしあの飛行機に乗っていたのなら、私は今頃死んでいるだろう。

【3】

解答

- (1) If I were you, I would move to Canada with him.
- (2) If I could speak English fluently, I would ask the teacher more questions.
- (3) If I had met him, I would have quit my job.
- (4) If I had come home earlier , I could have finished my homework.
- (5) If I had caught the train, I would be at Shinjuku Station now.
- (6) If he had told her his mail address, he wouldn't be waiting at that restaurant now.

3EJS/3EJ
中3英語
中3東大英語



会員番号	
------	--

氏名	
----	--

不許複製